



竜西小だより

令和8年度 竜北西部小学校 第2号

文責 校長 山崎 知博

学校HP <https://es.higo.ed.jp/ryuhokuw/>

【随時更新中です。是非ご覧下さい!】

学校教育目標 自分・相手・まわりを大切にし、一人一人が輝く 竜西っ子～ふるさとを愛し、多くの人から応援してもらえる児童の育成～

令和8年度学校経営 グランドデザインについて

グランドデザインとは、学校教育目標を達成するために、児童や保護者、地域の方々の願いや期待を踏まえ、目指す児童像や学校像を描き、その実現を図るため、学校教育全体の中でどのような方策を考え、組織的に取り組んでいくかを示した基本構想です。

本年度は、重点的に育成を目指す資質・能力を「自分を大切にする力」「相手を大切にする力」「まわりを大切にする力」とし、御家庭や地域の方々と連携・協働しながら、知・徳・体のバランスの取れた「生きる力」を育てていきます。

また、重点取組として、

「6年間を見通した学びの基盤づくり」
「学びの質を高める授業づくり」
「いじめを許さない学校全体の雰囲気づくり」

の3つを進めていきます。

このような取組を通じて、生き生きとした学びの姿があふれる学校、子供一人一人に活躍の場を保障する学校、地域と連携し、地域に元気を与える学校を目指していきます。

本年度も、保護者そして地域の皆様の温かい御支援を、よろしくお願いたします。



きれいな花が咲きますように!

5/13(水)の昼休みの時間に、環境委員を中心にボランティアで集まった子どもたちも含めて、花の苗植えを行いました。本校の地域学校協働活動推進員三枝さんの呼びかけにより、この日も多くの地域の方々が来校され、苗植えの支援をしてくださりました。

1年生の子どもたちもたくさん参加していたのですが、地域の方々のアドバイスをよく聞き、花壇やポット、プランターに1つ1つ丁寧に植えることができました。

学校の様々な教育活動に対して、このように地域の方々からたくさん応援をいただいていることに、心より感謝申し上げます。きれいな花が咲くのが、今から楽しみです!



令和8年度(2026年度)氷川町立竜北西部小学校 学校経営グランドデザイン

＜校訓＞
かしこく
やさしく
すこやかに

【令和8年度 学校教育目標】

「自分・相手・まわりを大切にし、一人一人が輝く 竜西っ子」
～ふるさとを愛し、多くの人から応援してもらえる児童の育成～



【目指す児童像】

- かしこい子
…自分の学業を高めていこうとする子供
- やさしい子
…相手を思いやり、協力し助け合う子供
- すこやかな子
…多くの人(まわり)から応援してもらえる子供

【目指す学校像】

- 子供の学びの姿で信頼を得る学校
…生き生きとした学びの姿があふれる学校
- 子供一人一人が輝く学校
…子供一人一人に活躍の場を保障する学校
- 地域とともにある学校
…地域と連携し、地域に元気を与える学校

【目指す教職員チーム像】

- 子供一人一人を大切に教職員チーム
…気づきにくい「声なき声」に耳を傾ける
- 「面」の笑顔・指導の確実性を磨き、教職員チーム
…組織、価値観、積み重ねで子供を育てる
- 一人一人が大切にされる教職員チーム
…「理想のワーク・ライフ・バランス」を実現する

【重点的に育成を目指す資質・能力】

- 「自分を大切にする力」(学習意欲、自信・向上心、生活習慣)
- 「相手を大切にする力」(表現力、相手意識、貢献意識)
- 「まわりを大切にする力」(学びのかまえ、発信力、感動体験)

【令和8年度の重点取組】

- 「6年間を見通した学びの基盤づくり」
- 「学びの質を高める授業づくり」
- 「いじめを許さない学校全体の雰囲気づくり」

教育活動における
見取りの重視

C 見取り(評価)

俯瞰的な把握
課題の焦点化

D 実践

P 計画

A 改善

確かな学力の育成

「自分・相手・まわりを大切に」につなげるための学力向上の取組

- 「見取り」を大切にされた学力向上のためのカリキュラム・マネジメント
＜県学調・学校平均と全児童の正答率向上＞
- 発達段階に応じて着実に育成する、6年間を見通した学びの基盤づくり
＜県学調・i-check 該当項目肯定率県平均以上＞
- 読み解く力を伸ばすことを意識した「ひ・か・わ」型学習による、学びの質を高める授業づくり
＜県学調・i-check 該当項目肯定率県平均以上＞

豊かな心の育成

「自分・相手・まわりを大切に」につなげるための特別活動、道徳教育等の取組

- 話し合い活動の積み重ねを通じた、相手意識の育成
＜県学調・i-check 該当項目肯定率県平均以上＞
- 児童会活動を中心とした、協働し、発信する集団づくり
＜児童が主体となった児童会活動の充実＞
- 道徳教育及び人権教育の充実による、いじめを許さない学校全体の雰囲気づくり
＜県学調・i-check 該当項目肯定率県平均以上＞

健やかな体の育成・地域とともにある学校づくり

「自分・相手・まわりを大切に」につなげるための家庭や地域と連携した取組

- 自立の基盤となる基本的な生活習慣の定着
＜「家族でチェックカード」等の向上＞
- 家庭や地域と連携した健康保持と体力向上
＜健康診断結果等の向上＞
- CSと地域学校協働活動の一体的な推進による、生活科、総合的な学習の時間等の充実
＜年間活動計画に沿った実践の充実＞

【家庭と連携した取組】

- 基本的な生活習慣の定着
○「家族でチェックカード」
・早寝早起き朝ごはん
・メディアコントロール
○歯治療、健康づくり推進
- 家庭学習の充実
○家庭学習の習慣化
・6年間を見通した家庭学習の取組

【五者連携による取組】

- 学校運営協議会(CS)
○「夢育みWG」
・CSの日・竜西フェスタ
○「家庭教育支援WG」
・家庭教育支援・CSおすすめの本
- 地域学校協働活動
○郷土学習「氷川学」
○学校支援
ボランティア

【「理想のワーク・ライフ・バランス」実現を目指した働き方改革の推進】
～本質を問う対話を通して、非本質的な部分・時間を断捨離する(何が幹で何が枝なのか)～

カリキュラム・マネジメントの確立

「社会に開かれた教育課程」の実現

熊本県教育委員会各課等取組の方向

八代教育事務所取組の重点

氷川町児童・生徒の教育指導

くまもと新時代教育大綱

第4期熊本県教育振興基本計画

熊本の学び推進プラン

令和8年度のCSがいよいよ始動します!

第1回学校運営協議会が開催されました!

本校は、「学校運営協議会」を設置している「コミュニティ・スクール」として、教育活動を推進しています。学校運営協議会は、住民の皆さんや保護者、行政職員、教職員から構成され、氷川町教育委員会が委員として任命します。

本年度も、11名の地域の皆さんに4名の本校職員を加えた計15名の学校運営協議会委員(CS委員)で、年間5回の学校運営協議会を開催し、学校経営について御意見をいただくとともに、学校の課題解決に向けた取組を進めていきます。

先日5/11(月)に第1回協議会を開催し、本年度の学校運営の基本方針の承認、協議会の運営方針を確認いただきました。

そして、学校の課題解決に向けて、本年は次の2つのWG(ワーキング・グループ)で取り組むことを確認しました。

- ・夢育みWG(地域への発信、夢・チャレンジ)
- ・家庭教育支援WG(安全、防災教育、読書活動)

また、今回6年生の運営委員である中島颯大さんと中島和希さんがCS子ども委員に任命され、土肥CS会長から委嘱状が交付されました。